



## 中央公園再整備に対話の場を



計画について公園  
利用者への説明、  
意見聴取が必要だ。



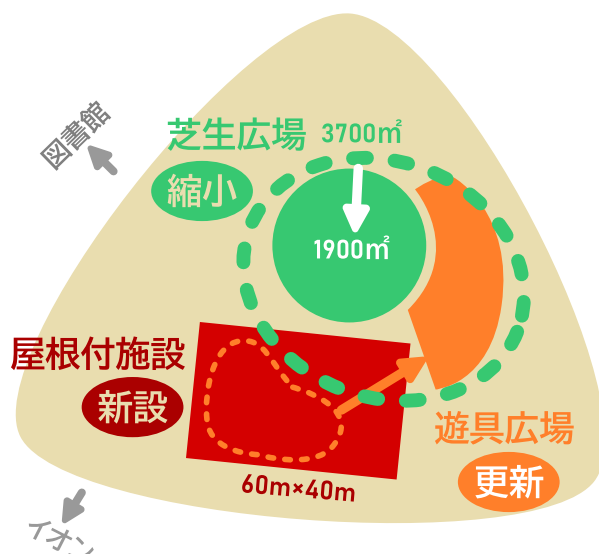
基本計画案について  
パブリックコメント  
を実施する。

和田山中央文化公園は朝来市を代表する憩いの場で市内外の方々に愛されています。一方、ここに屋根付運動施設ができる計画があります。この計画について公園利用者への周知が不足しており、知って驚かれる方や意見表明を求める方が多くいらっしゃいます。今回の質問によりパブリックコメントの早期実施を引き出すことができたのは一つの成果だと思います。引き続き、中心的な利用者であるこども等の意見も反映できるよう、対話を促していきます。



### 経緯と計画

- 1996 和田山中央文化公園開園
- 2015 全天候型運動施設設置の要望を市民団体から受け検討開始
- 2023/3 運動施設の場所を竹田の医療センター跡地とする件で議会が予算執行留保の議決
- 2025/3 運動施設の場所を中央公園とする新年度予算を議会が可決
- 2025/4 広報あさごで中央公園への運動施設設置を周知
- 2025/9 議会の総務委員会で基本方針を説明
- 2025/12 基本計画を総務委員会で説明。パブリックコメントを実施。
- 2027年度 工事着工予定
- 2030年度 工事完成予定



### 基本計画案の概要

- ・屋根付施設の新設(60x40m, 有料?)
- ・芝生広場の縮小(3700→1900m²)
- ・遊具広場の移転・更新
- その他、スケートボードパークや3人制バスケットボールコート、ふわふわドーム、健康遊具等が導入される計画。

パブリックコメント  
(市民意見募集)  
期間 12/17~1/16



映画『女性の日』(パメラ・ホーガン監督)を観た(豊岡劇場)。北欧のアイスランドは世界で最も男女同権が達成されている国だ。しかし、それは元からではない。不満を持つ女性たちが声を上げ、1975年10月24日、アイスランドの女性の約9割が仕事や家事を休むストライキが行われたのだ。その後、1976年には賃金性差を撤廃する法律が成立。1980年には世界で初めて民主的な選挙による女性元首が誕生。世の中を変えようと思ったら、誰かが声を上げ、つながる必要があるのだなと実感。どんどん声をあげていきましょう！

ひょうご教育フォーラム2025に参加。教育アドバイザーの工藤勇一氏の講演を聞いた。工藤氏は千代田区立麴町中学校等で生徒の主体性を活かした大胆な改革を行い人気校に押し上げた。人はそれぞれ価値観が違うから、教室でさまざまな対立が生まれるのは当然だ。大事なのは、そこで教師が対立を抑えようとしないこと。こども同士が対話をして合意点を見出すことだ。こどもは自己決定により自己肯定感を高め、生きる力をつけるのである。子育てにも共通するヒントだ。



次回一般質問(3月上旬)は平和学習、こどもの権利、住宅政策について問う計画です。

ご意見お待ちしております！



# 不妊治療に理解と支援を



不妊治療では神戸等の遠方の医院へ頻繁に通う方も多く、交通費の負担が大きい。



仕事と不妊治療の両立がしやすい朝来市を作るため、市民や事業者へ啓発を行うべき。

不妊治療による出生数が増えています。一方、治療には時間・費用・身体・精神の四重の負担があります※。特に、朝来市周辺には高度な治療を行う医院がないため、負担は倍増します。また、仕事を急に休む必要もあるため、周囲の理解がないと仕事との両立は困難です。兵庫県は7月に「不妊症等に関する支援推進条例」を施行しました。朝来市は従来から手厚い治療費助成を行っていますが、交通費助成も検討していることを評価します。今後は仕事との両立のための理解促進を期待したいと思います。

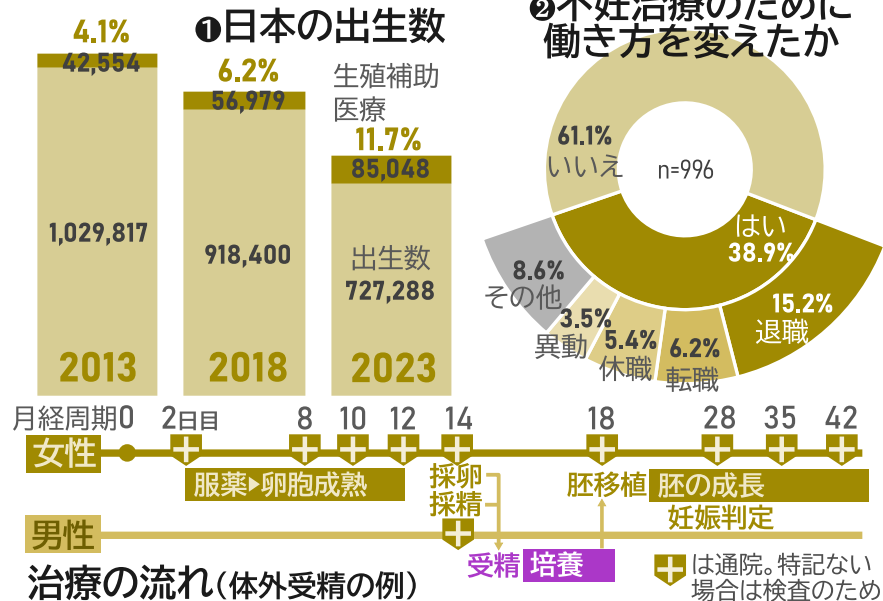
※兵庫県ワークライフバランスフェスタ2025「不妊治療と仕事の両立フォーラム」における野曾原誉枝氏の講演より。



県の制度に上乗せし、来年度から市独自で交通費助成をするよう検討をしている。



両立のためには周囲の理解が必要不可欠。周知・啓発の方法を研究したい。



## スマホでは学べない命のルール



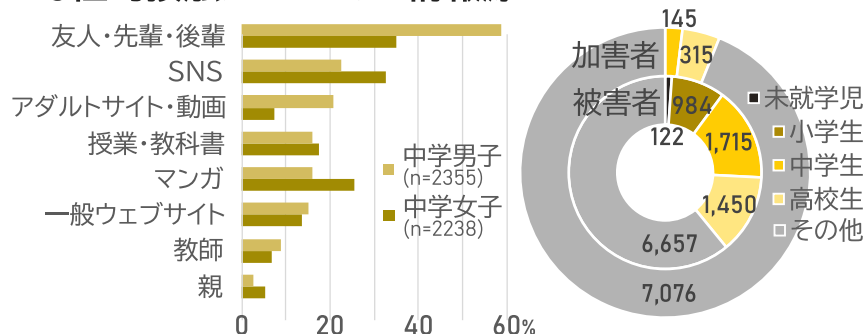
発達段階に応じた思春期教育を、小学校高学年から全児童生徒を対象に毎年行うべき。



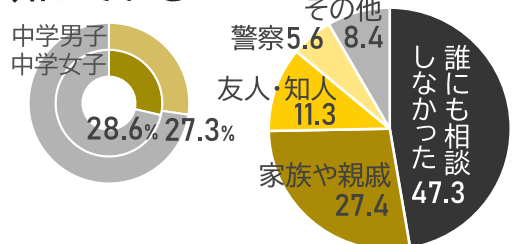
現在は個別の取組であるが、関係部署と連携の上、全児童生徒にできるよう研究する。

こどもがスマホ等で性的な情報に接することが容易になっています。その一方、「性的同意」等の肝心な点が十分に伝わっていません。こどもが性暴力・性犯罪の加害者にも被害者にもならないために、学校教育の充実を加藤は求めます。朝来市では現在、一部の中学校で外部講師による思春期支援教育を行っています。他方、神崎郡福崎町では小学4年から中学3年までの全児童生徒が年に1回、各学年に応じた授業を受けています。2026年には「こども性暴力防止法」も施行されます。こどもが自身の未来に希望を持てるよう、町ぐるみで意識を高めていく必要があると加藤は考えます。

### ①性的接触についての情報源 ③日本の性犯罪(R6)



### ②「性的同意」という言葉を知っている ④性暴力を受けたときの相談先



| 内容例と国の施策  | 年長 | 小3 | 小6 | 中3 | 高3 | 要領 | 提要 | 安全 | SOS | P |
|-----------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|---|
| プライベートゾーン |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 境界線と距離感   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 思春期の体と心   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 多様な性      |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 結婚と人生設計   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 生活習慣と妊孕性  |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| SNSのリスク   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 性的同意と性暴力  |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| SOSの出し方   |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 性的接触と感染症  |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 避妊と中絶     |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 受精・妊娠・出産  |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |
| 育児        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |   |

要領II 学習指導要領 小中学校理科・保健体育(文科省)  
提要II 生徒指導要領(文科省) 安全II 生命の安全教育(文科省)  
SOSII SOSの出し方に関する教育(厚労省)  
PII プレコンセンサス推進5年計画(こども家庭庁)